地域連携だより　第８号

令和５年１２月２２日
発行：倉敷市立倉敷支援学校支援地域本部　地域連携担当

１２月１７日（日）に、粒江ふれあいフェアが開催されました。本校は、高等部と中学部から作業学習で製作した工芸品やクッキーを、PTA からバザーの商品を出品して販売しました。

当日は、とても寒かったのですが、たくさんの方にお越しいただき、にぎやかで楽しい時間になりました。今年度は、児童育成クラブ（プレハブ校舎）での販売ということもあり、外に出てお客様の呼び込みも頑張りました。販売スタッフとして参加した高等部生徒の活躍もあり、たくさんの商品をお買い求めいただくことができました。

今回は、粒江小学校開校１５０周年、粒江ふれあいフェア３０回目という節目の年にあたる行事ということもあり、たくさんのイベントが行われ、盛り上がりました。また、倉敷支援学校のことを知っていただく良い機会となりました。ご参加くださった皆様、お客様として足を運んでくださった皆様、ありがとうございました。

体育館での開会行事の様子

高等部の販売スタッフも大活躍！

屋外での呼び込みと販売

PTA のバザーも大盛況！